

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス KID ACADEMY 芦屋校		
○保護者評価実施期間	2024年11月16日		2024年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2024年11月20日		2024年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	異年齢のお子様を利用しており、色々な年頃のお友達と関わりが持てる。 活動の際には中高生のお様が年下のお友達に教えてあげている姿なども見受けられます。	年齢の高いお子様にはお手伝いをしてもらい自分の役割を意識してもらっています。 役に立っているという事を感じながら責任感を養っていています。	役割がある事でより良い人間関係・社会性を培えるように考えています。
2	個々の特性、発達段階にあわせた課題を提供し、個別や小集団などの支援の組み合わせを行う中から専門的支援実施を行っています。 専門職員の先生が数人いるので、きめ細やかな専門的支援を実施する事ができ、お子様の行動、特性なども多方面から観察する事ができる。	発語のないお子様とのコミュニケーションの取り方などで成功した方法などを職員皆で共有し、より良い方法を見い出していつている。 多方面の先生の意見を取り入れて支援ができる。	自然に発達していける環境にしていきたいと思っています。
3	職員全員が、一人一人のお子様の特性や課題を理解し、共通理解のもと支援にあたっています。ご家族、お子様に寄り添った支援をしています。	日常の些細な事なども職員間で情報共有しています。保護者様の気持ちに寄り添えるよう普段からコミュニケーションも大事にしています。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内での活動になるので、身体をたくさん動かしたりする運動ができない。	様々な特性のお子様をお預かりしているため、公園に出掛けて運動するなどは難しい。	長期休みを利用して、室内と室外でわけて活動する日を作るなどの取り組みを検討していきたい。
2	限られたスペースで様々な特性のお子様を利用しているので、学習など集中できる環境ではない時がある。	下校時間にばらつきがあるので、学習の時間に遊んでいるお子様もいるので集中できない時もある。	学習のスペースと遊ぶスペースをわける工夫をしている。

--	--	--	--